



いのちの船・大幸丸全国キャラバンは六月二十二日、東京日比谷公園で出発式を行ない、大幸丸は新しい船出をしました。第一回として一都五県を十二日間です。キャラバンは

いのちの船、大幸丸 骨髓バンク支援で新たな船出

ボランティアたちが実行委員会を作り、財団の共催、全国協議会の後援で実施されるものです。出発式は船の神様にふさわしく東京金刀比羅宮による奥尻島民犠牲者の慰霊、キャラバンの安全等を祈願したあと、海部会長、高久財団副理事長をはじめ来賓として厚生省からも挨拶が述べられました。また大幸丸の旧船主三原充広さんも奥尻から姿を見せました。三原さんは津波のため肉親を失っています。大幸丸が骨髓バンクのシンボルとしてよみがえることに感慨深げの感想を述べられました。

出発当日は二年前に患者登録が開始された記念日で、大幸丸はさっそく東京都庁を訪れ、知事に当てる骨髓バンク推進メッセージを金平副知事に渡しました。東北各県のボランティア団体の

全国協議会 ニュース

発行所
全国骨髓バンク
推進連絡協議会
〒130 東京都墨田区
東駒形1-16-7
第1ホークプラザ303号
TEL.(03)3625-7307
発行責任者
運営委員長 渡辺孝一

中郵便振替口座中
00150-4-15754
(変更になりました。御注意を)
中銀行口座中
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655

六月十九日、三島市の三島グランドホテルにおいて、静岡の会員の出席、素晴らしい会場設定の中で運営委員会が行なわれました。

三島市長が出席し、登録者が増えるよう、普及に全力をあげたい旨の挨拶がありました。

幟旗の作成(各団体へ五本配布)、国会議員連盟の世話人会決定、山形シンポ、いのちの船キャラバン等についての報告の後、昼食をはさんで、今年度の組織と役員体制、医療費控除、会費納入についての細部取り決め等の協議が行なわれました。

また、昼食時に放映された静岡の会員、庭野光世さんの白血



挨拶する三島市長

静岡で運営委員会開く 役員体制や当面の活動を決定

病と闘う姿を描いた「生きてこそーある母の選択ー」のビデオには参加者一同感動しました。

山形で組織化進む 準備会が 初シンポ

去る六月五日、山形市において「山形骨髓バンクの集い」が予想を超える一五〇名の参加者で盛会のうちを終了しました。山形県は現在までボランティア団体が無かったため、全国協議会では組織拡大重点地区としてボランティア団体が設立されることを願っていました。



「ひとすじの光を」を語る大谷貴子さん

全面協力によって実現しました。「集い」の内容は大谷貴子さんの講演と医師(横山先生、新井川先生)が加わったQ&Aと単純な形でしたが、大谷さんの講演に刀根麻理子さんが飛び入りトークをする等、会場はいやが上にも盛り上がりました。

「集い」終了後行なわれたボランティア交歓会では五〇人近い方々で、山形で骨髓バンクのボランティア活動を切望していた皆さんとも親しくお話しする機会を得ました。

遠くから、山形でのボランティア団体が設立され、私達の仲間として、全国協議会加盟の団体がもうひとつ増えることでしょう。(陽田)

「山形骨髓バンクの集い」は、待望していた県民の方々の「この日待っていた」、そんな雰囲気にあふれた「集い」となりました。

山形に播かれた「バンク推進運動」の種を必ず実らせ、全国の皆さんと歩みを共にできる日の近からんことを期し、その後、設立に向けての準備をすすめております。

「全国協議会」「東北連絡協議会」の皆さんのご援助に、心から感謝申し上げます。

■骨髓バンクの最新情報をお知らせする——骨髓バンクNOW

5月末現在、一次検査済みのドナー数が50,849人となりました。しかし、二次検査の依頼があっても、一万人近くの方は未検査で、課題は山積しています。

●サポーター募集中
サポーター制度を導入し、小口寄付者(一口、千円以上)を募っています。既に、可愛いサッカー少年の表紙からなる(振込用紙つき)パンフレットも出来上がりました。

●骨髓バンクニュース発行間近
年2回(春、秋)発行予定
今回は、A4、6ページで「5万人ありがとう。」と銘うち、サポーター3人のメッセージやドナー体験手記やアンケートなど紙面の充実を図っています。なお、日赤の協力により、全ドナー登録者に配布されます。

●骨髓バンク支援コンサートの計画
今までは、シンポジウムを開催していましたが、一部の人に片寄る傾向がありました。広く骨髓バンクへの理解と協力をおくため、コーラス等の文化の集いを開催する予定です。9月10日(土)、東京・中央区立中央会館にて。(文責・渡辺)

★骨髓バンクへのお問い合わせは
フリーダイヤル0120-377-465

「金色のクジラ」のアニメが完成
「金色のクジラ」のアニメ(25分)が完成しました。ボランティア団体には、割引制がありますので、全国協議会に注文下さい。

茨城から 加盟のメッセージ

平成四年二月発会以来全国協議会の物心両面のご援助とご支援をいただき、現在まで活動を続けてまいりました。温かいご協力に感謝しております。

多数の方々から再三にわたり加盟のお誘いを受けておりましたが、このたび、アニメ映画「金色のクジラ」の完成を機に加盟することにいたしました。

皆様のご協力によって全国に「金色のクジラ」が泳ぎ回る日が来ることを夢見ております。

今後とも皆様のご指導とご支援を受けながら、ますますバンク運動の和が大きく広がるようお役に立てればと思っております。

(代表 岸川 皓)

あるドナーからの 報告 ～一歩間違えば～

全国協議会にある加盟団体より、今年2月の骨髓提供例として、一つ間違えば重大な問題になりかねない事例が報告されました。ドナーは小柄な女性で、明らかに規定量を超える骨髓液が採取され、三週間も仕事に復帰するのに時間がかかったとされています。事務局では事実関係を確認したところ、コーディネートと骨髓採取、及び提供後のドナーの健康管理に慎重な配慮が欠けていることが明らかになりました。一方、財団中央調整委員会もこの事態を重視し、今後の改善に力を入れるとしています。



NTT

そして、心が動きだす。
あなたと伝えあえたら、うれしい。
あなたとわかりあえたら、うれしい。
いつでも、どこでも、あなたと……
そんな心と心がふれあうシーンに、
わたしたちNTTは、いつも一緒にいたい。

心からのご寄付を ありがとうございました

5月19日～6月18日まで	
ライオンズクラブ国際協会334-A地区	現金 600,000
正岡康弘	現金 2,000
シミズノリコ	現金 10,000
大江薫	切手 576
江澤和貴	現金 3,000
阿原一良	現金 10,000
フジムラヒロシ	現金 10,000

活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会

ドナーの立場にたったコーディネーターを 一般公募による養成研修会開く

財団の平成六年度コーディネーター養成研修会が東京会場六月十一日(土)、十二日(日)の両日、大阪会場では六月十八日(土)、十九日(日)開催されました。今回は一般公募で全国から約九百五十名が申請、財団の審査委員会により約百三十名が研修生として選定され受講することとなりました。

東京会場の国際医療研修センターでは、ほぼ七十名の受講者と講師十六名財団スタッフ十名が参加して、十一日午後一時高

久副理事長の開講式挨拶に始まり、十二日厚生省須納瀬課長補佐の総括で閉講するまでの2日間、ドナーの立場にたったコーディネーターをいかに行なうか、ということを中心に講義がすすめられました。

今後約六ヶ月の実地研修後、終了試験の合格認定者は財団のドナーコーディネーターとして委嘱され、円滑で速やかなコーディネーター業務をすすめることを期待されています。

(神奈川・松尾)



各地のたよりを
写真を添えて
お寄せ下さい。

宮城
「迫力満点の生演奏でPR」
五月二十四日、宮城骨髄バンク登録推進協議会及び仙台キワニスクラブ主催で骨髄バンク登録推進パレードを約一〇〇人の人たちが参加して行ないました。パレードには陸上自衛隊東北方面音楽隊&フラッグ隊五四名の協力をいただき、仙台市役所前広場で集会演奏後、目抜き通り

21歳の別離

中堀由希子 白血病とのたたかいに青春の死をかけた
遠藤 允
18歳のとき、慢性骨髄性白血病を発病。1993年1月12日死亡。享年21歳。全国で大反響を呼んだCMのヒロイン、中堀由希子さん。死に直面して、ひたすら骨髄移植を待ち望んだ若き患者の遺言。
●定価1,500円(税込)
学研 TEL 03(3726)8158

をパレード、そして藤崎デパート前ではパネル展やドクターによる相談コーナーも設け、数多くの人たちの目を引きました。その後チラシ配布(かわいぬいぐるみも参加)をして、市民の皆様が骨髄バンク登録の必要性を訴えました。昨年の一二月に引き続き二回目の企画でしたが、大成功でした。

今後は二月のチャリティコンサートを大成功できるように宮城もがんばっています。初めての企画ですのでアドバイスがありましたら、ぜひ教えてください。お願い致します。(小野)



埼玉 「ほりきる青年部がパレード大会」

昨年八月に発足した青年部は、毎月の定例会の前にバンクに関する勉強会に取り組み、部員の交流を深めるため、三月のボーリング大会につづいて五月にはバーベキュー大会(写真)を行いました。

晴れたる青空の下、荒川のせせらぎを背にワイワイ騒ぎ、お肉と焼きそばを食べ、自然を満喫し、満足のいく一日でした。

次の企画は、九月の上尾のシンポで寸劇をやる予定で、現在、発声練習とセリフ合わせをし、初舞台に向けて頑張っています。(新井)

ニケーションでは大いに盛り上り忌憚のない意見が飛び交い、有意義な一日であった。最後に美味しく安宿泊施設を提供して下さった三井白子荘に感謝！
(円東)



やさしい、勇氣。私たちも応援します。

千葉 「初の合宿研修会開く」
去る六月一八、一九日の二日に亘っての合宿研修を九十九里浜の一角にある三井白子荘にて十三名の会員の参加を得て開催した。

日頃は真面目一方の当会なので(？)たまにはザックバラに話そうと企画したが、ビデオ上映に始まって、ボランティア講座、当会の今後のあり方など熱心な討論などありなかなかハード。しかし夜中までのコミュニ

橋本明子著
翔べ！白血病の息子よ
息子の発病を機にバンク運動を始めた。しかしバンク設立と入れ替わるように息子は逝ってしまった。闘病と運動の息詰まる日々を「月刊Ashi」連載の同時進行ドキュメントより
46判 二四四頁、一七〇〇円
海鳴社
東京都千代田区西神田2-4-5
(03) 3234-3643 (Fax共通)

頭痛のタネ、肩の重荷、首がまわらない、不景気な顔、足の引っぱりあい、勇み足、骨肉の争い、明日胃カメラ、プレッシャー、取り越し苦労、空まわり、板バサミ、ムカムカ、イライラ、モヤモヤ、ムシャクシャ、ギクシャク、セクハラ、未練タラタラ、内気、エッチ、良心の呵責、永すぎた春、単身赴任、親子の断絶、理由なき反抗、五里霧中、四面楚歌、諸行無常、煩惱、出来心、退屈、理想と現実のギャップ、失意のどん底、お先まつ暗、不吉な予感、気のせい、ツキがない、楽しくないでお悩みの方に、フジテレビ。

フジテレビ

萌文社
八千枚の絵を残し白血病の少女は逝った。描かれた夢の世界が遂に感動画集として刊行!!
集あやちゃんの贈り物
絵に託した生命の輝き
三瓶和義・正子編 A4変型・定価二五〇〇円 千310
最新刊 七年間の短い生涯を閉じたあやちゃんは、将来画家を夢みた絵の大好きな少女。本書は病気がくじけさせない、いっぴい生きたいあやちゃんからの贈り物。生きる勇氣と励ましを与えてくれる感動画集。
〒102 東京都千代田区富土見1-5-12
TEL03-3221-9008 FAX03-3221-1038

あなたと創る Creating Together 三菱自動車

シートベルトをしめて、スピードをひかえめに。安全運転は三菱の願いです。

ひとりひとりに優しさを、FUSOの技術。

その荷物を心待ちにしている人がいます。
その笑顔に早く会いたいと思う人がいます。
たくさんの暮らしを支えて走る三菱FUSOのトラック・バス。
より安全・快適に、地球の未来やドライバーのことを考えて、
ヒューマンな技術を開発し、新時代のニーズに応えています。
あなたのそばにも、FUSOの創造力と総合力。

創造力と総合力。トラック・バスは三菱ふそう。
MITSUBISHI FUSO

財団法人 骨髄移植推進財団 フリーダイヤル 0120-377465
九州骨髄バンク推進連絡協議会 TEL 092-733-9373